

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	こどもヶ丘保育園根岸園
活動日時	令和8年3月9日
クラス名(年齢)	ぱんだぐみ(3歳児)、きりんぐみ(4歳児)、らいおんぐみ(5歳児)
年間テーマ	自然

1.活動テーマ

〈テーマ〉

虫眼鏡で観察してみよう

〈テーマの設定理由(子どもの姿)〉

戸外活動を通して、以前にも増して自然に興味や関心を抱く姿が見られる。

2.活動スケジュール

19名参加。戸外で見つけた自然物を虫眼鏡で観察をする。

3.環境をデザインする



・虫眼鏡 ・お散歩バッグ ・図鑑

4.探求活動の実践

〈活動内容〉

散歩時、気になった葉っぱや花びらを虫眼鏡で観察をする。
また、気になったものはお散歩バッグに入れて園に持ち帰り、図鑑で調べる。

〈活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり〉

子どもの言葉・姿	写真
<ul style="list-style-type: none"> ・気になった自然物を次々に袋に詰める。保育者が「そんなにたくさん調べられる？」と尋ねると、「研究は僕に任せて！」と誇らしげに伝える。(3歳児) ・地面に埋まっている小石を虫眼鏡で観察し「化石だ」と喜ぶ。(4歳児) ・落ちていた蕾や木の実、木の幹を観察する。木の幹を観察していると「この緑何?」「カビかな?」と会話をしながら観察を続ける。(5歳児) ・「こっちが梅で、あっちが桜だね。」「こっちが(梅の花びらの色が)濃くて、向こうは薄いからだよ。」「桜ってね、アーモンドの花に似ているんだよ。」と保育者に知らせる。 	
<p>〈園に戻り図鑑で調べる〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「先生!これだ!」と見つけたページと拾ったものを見せに来る。 ・「虫眼鏡使って調べてもいい?」と保育者に尋ね、虫眼鏡を使い観察をしながら図鑑で調べる。 	

5.振り返り(振り返りによって得た保育者の気づき)

3歳児クラスも興味を示したため、一緒に活動をすることにした。
今回は散歩から早めに帰園し、調べる時間も十分に取れたので良かった。
今後は調べたものをどうするか、話し合いの機会を取り入れられると良いと感じた。活動を繰り返していく中で、子どもたちからそのような意見が引き出せるよう、声掛けを工夫していきたい。